

辺地に係る公共的施設の総合整備計画について

辺地に係る公共的施設を総合的に整備するため、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律（昭和37年法律第88号）第3条第1項の規定に基づき、別紙のとおり総合整備計画を定めることについて、議会の議決を求める。

平成30年2月13日提出

霧島市長 中 重 真 一

（提案理由）

山ヶ野地区住民の利便性の向上、地域の活性化を図るため、辺地に係る公共的施設に関する総合整備計画を定めることについて、議会の議決を求めるものである。

総合整備計画書

鹿児島県 霧島市横川町上ノ 山ヶ野辺地
(辺地の人口 73人 面積 3.2km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

霧島市横川町上ノ

(2) 地域の中心の位置

横川町上ノ字田町1371番地1

(3) 辺地度点数

164点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、標高500～700mの小山岳が起伏する山間地にあり、横川地区の中心地から7kmほど離れた農村地帯である。同地域においては、住民の高齢化が進む中、集落内における公共交通機関として、週2日運行のふれあいバスと通学の時間帯に合わせて運行するふれあいバススクール線があるものの、市街地をはじめ医療機関、郵便局等への交通移動手段については、ほぼ自家用車に頼らざるを得ない状況にある。

なお、同地域は、我が国有数の金山で栄えた地域であり、坑道掘り跡や製錬所跡が残されていることから、金採掘が行われた歴史的名所として、県内外から観光客等が訪れている。

(1) 道路・橋梁

市道横川～山ヶ野線は、横川地区の中心地と本地域を結ぶアクセス道路であるが、幅員が狭小で、カーブが多く、離合するためには安全な位置まで車を後退させざるを得ない状況にある。また、梅雨時には土砂崩土が多く、災害が発生しやすい状況にあるため、防災上の観点からも適切な対応が望まれている。

このため、本事業を行うことにより、交通の安全性の確保や災害面での不安が解消されるとともに、観光資源である山ヶ野金山跡を活用した地域活性化が期待できる。

3 公共的施設の整備計画

平成30年度から平成34年度まで5年間

(単位 千円)

施設名	事業主体名	区分	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債 の予定額
				特定財源	一般財源	
道路・橋梁	霧島市		168,000	0	168,000	168,000
合計			168,000	0	168,000	168,000

位置図

